

鬼怒川温泉ロープウェイ  
平成27年度  
エーデルワイス スキーリゾート

索道安全報告書



平成28年 5月

鬼怒高原開発株式会社

## 利用者の皆様へ

当社の索道事業につきましては、日頃よりのご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございますご御座います。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からのご意見、ご感想を頂戴し輸送の安全に役立てたく、ご意見を戴ければ幸いです。

平成28年5月

鬼怒高原開発株式会社  
代表取締役社長 齋藤 学

### 1. 索道名

普通索道	鬼怒川温泉ロープウェイ
特殊索道	見晴クワッドリフト 第2クワッドリフト 見晴ファミリーペアーリフト 第2ファミリーペアーリフト 枯木沼ペアーリフト

### 2. 安全基本方針

- 「安全確保」は当社の第一の経営理念であり、お客様に対する最大の責務である。
- 常に安全性向上に努め、法令・規則を理解し、それを社員一人ひとりが確実に遵守・励行する。
- 組織一体となって、安全確保に不断の努力を傾注し、お客様に「安全・安心かつ魅力あるサービス」を提供する。

#### 安全行動規範

- ① 社員全員が一致協力して安全の確保に努めること。
- ② 安全に関する法令及び関連する規定をよく理解すると共に、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとり、お客様に対し最大限の誠意をもって対応する。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革を行う。

## (2) 安全目標

当社の安全目標は次表のとおりです。

今年度は設備不具合による事故及び人身障害事故の発生はありません。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく所存です。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	5年間の発生件数を1件以下とする。

## 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

### (1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成27年度、索道運転事故（索道人身障害事故）はありませんでした。

### (2) 災害（地震や暴風雪、豪雪、強風、雷など）

普通索道：悪天候による運行の中断及び土砂災害による運休がありました。

特殊索道：悪天候による断続運転がありました。

### (3) インシデント（事故の兆候）

平成27年度、国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

### (4) 行政指導等

平成27年度、行政指導はありませんでした。

## 4. 輸送の安全確保のための取り組み

### (1) 人材教育

当社では、輸送の安全確保や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前安全祈願祭終了後に、職員に施設及び取扱について安全教育を実施しました。

又、月例の索道技術管理者・索道技術管理員と救助訓練時の安全教育及び教育訓練を実施いたしました。

「スノーモービル安全運転・取扱マニュアル」・「大雪・停電が予想される場合のマニュアル」を作成して配布致しました。又、「雪上車両安全管理・安全運行講習会」にも参加致しました。救助訓練時に安全教育及び教育訓練を実施しました。



全体会議 1



全体会議 2

## (2) 緊急時対応訓練

普通索道では、平成27年度の訓練として、3月4日・3月20日・5月20日・7月6日の4回の救助訓練、予備エンジン講習：4月25日に実施、技術の向上及び救助知識の向上を図りました。

またAED・トレーニングマネキンを使用した救命講習を6月21日に実施し、救命対応の知識の向上を図りました。

特殊索道では、各索道別に合計3回の救助訓練を実施いたしました。救助訓練終了後に教育訓練も合わせて行いました。



ロープウェイ救助訓練(普通索道)



ロープウェイ救命講習



平成27年スキー場救助訓練(特殊索道)

## (3) 安全の為に施設の改善と修繕

★ 鬼怒川温泉ロープウェイ：受策輪ゴムライナー交換・減速機オイル交換  
搬器ガイドローラー交換等

★ エーデルワイススキーリゾート

① 見晴クワッドリフト：予備原動張装置：エンジンオイル交換 山頂監視カメラ交換  
搬器振れ止め交換、支柱圧索輪交換、時計移設

② 第2クワッドリフト：支柱・11号～17号支柱丸交換  
押送装置・山麓、山頂走行レール交換  
緊張装置・油圧ユニット作動油交換  
制御装置・山麓、山頂PLC更新等

③ 見晴ファミリーペアリフト：

支柱、運転操作盤、制御装置、握索装置、風速計等、  
部品交換及び更新

④ エーデルワイス第2ファミリーペアリフト：

支柱・9号支柱 索輪等交換  
運転操作盤・速度計、異常検出装置交換  
乗り越し、保安装置、リール交換(補助継電器)等

⑤ 枯木沼ペアーリフト：各支柱・索輪交換

全支柱・脱索検出用リミットスイッチ交換等

平成28年度索道整備及び予定

★ 鬼怒川温泉ロープウェイ：電柱建柱工事及び架空線工事  
受電室トランス交換工事

★エーデルワイススキーリゾート

見晴クワッドリフト：搬器振れ止めプラグ交換、消耗品予備購入

第2クワッドリフト：搬器：分解・点検・劣化部品交換、山麓・山頂走行レール手直し、  
山麓・山頂押送チェーンオーバーホール 山麓・山頂押送タイヤ  
交換 山麓・山頂押送チェーンスプロケット軸受け交換、予備購  
入

見晴ファミリーペアリフト：緊張索交換、握索装置皿バネ交換、支柱アクスルメタル交  
換、消耗品予備購入

第2ファミリーペアリフト：山頂監視小屋の交換、索輪の交換、消耗品予備購入

枯木沼ペアーリフト：ビーム交換、索輪交換・センター調整、消耗品予備購入

★外部機関との救助訓練の実施

平成27年度は、「鬼怒川ロープウェイ」で、日光市消防本部藤原消防署と合同救助訓練  
を9月11日に計画しましたが、豪雨の影響により中止となりました。

(4) 「事故の芽」情報

安全を確保するためのシステムの改善や教育・研修の資料とするため「ヒヤリ・ハット  
情報」「不具合・リスク情報」報告書制度を作り、事故予防と再発防止に努めております。  
また、「社員提案制度」を作り、安全確保とサービス向上に努めております。

平成27年度収集実績

「ヒヤリハット」

鬼怒川温泉ロープウェイ 6件 エーデルワイススキーリゾート 7件

(5) 「社内保安監査」の実施

平成27年4月9日に普通索道、平成27年3月29日に特殊索道について社内監査  
を実施しました。特に指摘事項はありませんでした。

また、安全衛生委員会で委員がロープウェイ、各リフトの安全巡視の巡回を年間数回  
実施しました。

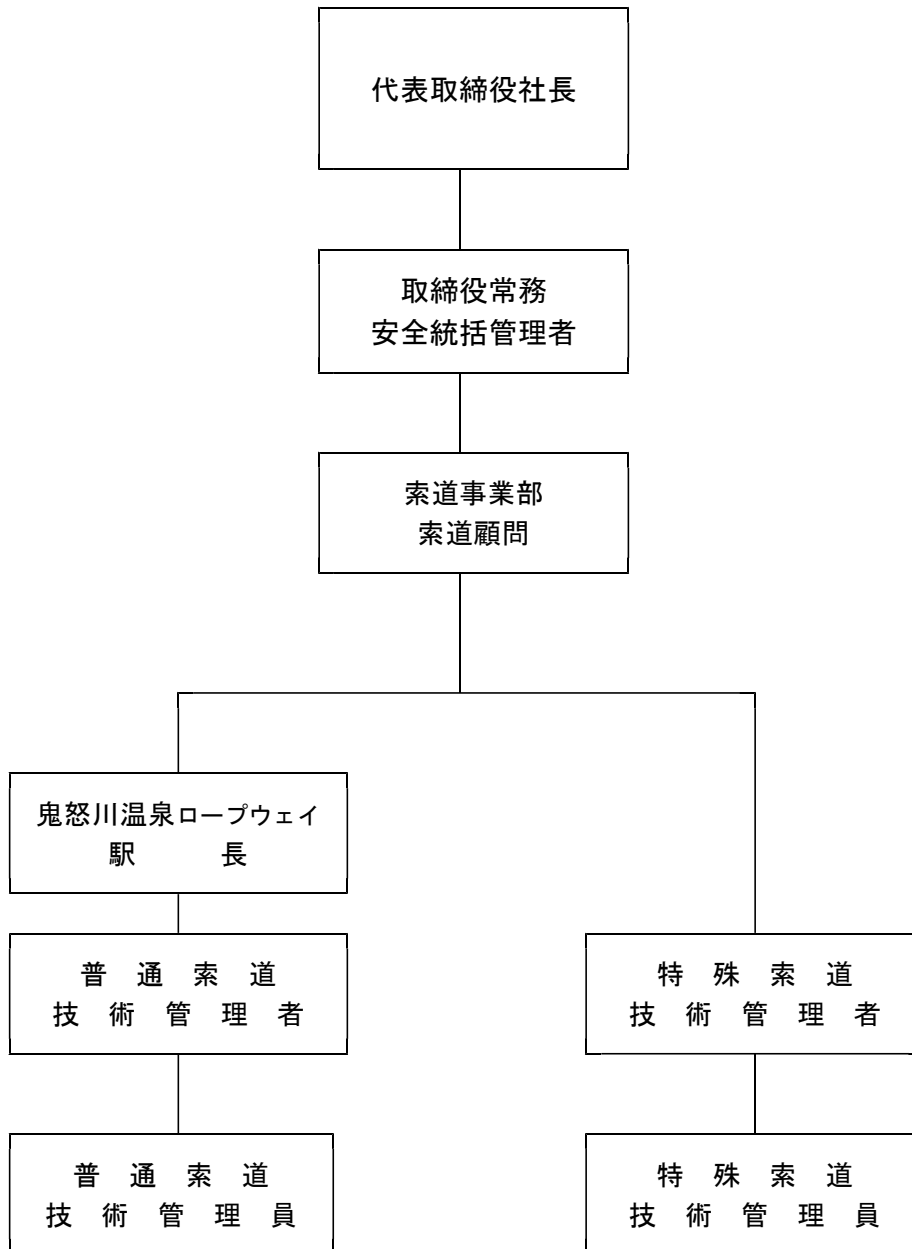
## 5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

- (1) 社長は輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- (2) 安全統括管理者：索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- (3) 総務課長：人事に関する業務を統括する。
- (4) 索道顧問：安全統括管理者の指揮の下、特殊索道の輸送の安全の確保する業務を統括する。
- (5) 駅長：安全統括管理者及び索道顧問の指揮の下、普通索道の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- (6) 普通索道技術管理者：駅長の指揮の下、普通索道の安全な運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
- (7) 特殊索道技術管理者：索道顧問の指揮の下、特殊索道の安全な運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
- (8) 普通索道技術管理員：普通索道技術管理者の指揮の下、索道の安全な運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。
- (9) 特殊索道技術管理員：特殊索道技術管理者の指揮の下、索道の安全な運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

# 組織図

(平成27年度)



## 6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1) 当社では、皆様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より安全で信頼される索道事業の推進のために役立ててまいります。

(2) ロープ・ウェイ、リフト乗車時の注意事項

### 《鬼怒川温泉ロープ・ウェイ》（普通索道）

#### 【通常時】

- ①乗車の際は足もとに注意し、搬器内では静かにして下さい。
- ②搬器内は禁煙です。また酒気を帯び他のお客様にご迷惑をかけないで下さい。
- ③爆発の恐れのあるもの及び危険物等を持ち込まないで下さい。
- ④窓から手を出したり物を投げないで下さい。
- ⑤搬器内の備品を汚損したり落書きはおやめ下さい。
- ⑥その他、危険と思われる行為はおやめ下さい。

#### 【非常時】

- ①搬器内で緊急事態発生の場合は、搬器内無線機によりご連絡下さい。
- ②万一途中停止の場合は搬器内無線機により状況をお知らせいたします。
- ③機械故障、停電等で途中停止が長時間に亘る場合は係員が救助いたします。
- ④その他非常の場合は係員の指示に従って下さい。

### 《エーデルワイス・スキーリゾート》（特殊索道）

#### 【乗車時】

- ①リフト利用に不安な方は、係員にお申し出下さい。
- ②「乗車位置」で前に向けて待機して下さい。
- ③乗れなかった場合はすぐにリフトから離れて下さい。
- ④ストック等がとなりの人に迷惑にならないように注意して下さい。
- ⑤「ハイバック」はたたんでご利用下さい

#### 【乗車中】

- ①乗車中は搬器を揺らしたり、飛び降りたりしないで下さい。
- ②ストック等で支柱などに触れないで下さい。

#### 【降車時】

- ①「降り場」が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んで下さい。
- ②リフトから降りられなかったら、そのまま搬器に座って下さい。

#### 【その他】

- ①係員の指示に従って下さい。
- ②乗車の際は、係員にリフト乗車券を提示して下さい。
- ③不明な点がございましたら係員におたずねください。

## 7. ご意見・お問い合わせ

安全報告書のご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒321-2522

本社：栃木県日光市鬼怒川温泉大原三ツ石1414

鬼怒高原開発株式会社

#### ◆ 鬼怒川温泉ロープウェイ

Tel 0288-77-0700 Fax 0288-76-2166

#### ◆ エーデルワイス スキーリゾート

Tel 0288-78-0432 Fax 0288-78-1390